

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	平成 25年 7月 30日
京都府京丹後市大宮町谷内 1 9 5 番地	株式会社 大宮日進
環境マネジメントシステムの名称	KES・環境マネジメントシステム・スタンダード（ステップ1）
適用範囲	株式会社大宮日進 本社 当社の全ての活動、製品及びサービス
導入年月日	2006年 2月 14日
認証番号	KES1-0399
基本方針	株式会社大宮日進は鍛造品の製造・販売に係わる全ての活動、製品及びサービスの環境影響を低減するために環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指す。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	(1)石油製品費の低減 前年度比 2%低減 (2)公害防止費の低減 前年度比 2%低減 (3)工具工場消耗品比の低減 前年度比 2%低減
目標を達成するための取組の内容	(1)石油製品費の低減 ・油種・メーカーの見直しによる寿命アップ、油漏れ対策によるムダ削除 (2)公害防止費の低減 ・集塵機フィルターのリサイクル化、再生離型剤の使用回数の延長化 (3)工具工場消耗品比の低減 ・リンク量の見直しによる刃物の長寿命化、型寿命アップによる刃物使用回数の削減、エンドミルの材質・コーティング変更による長寿命化
目標を達成するための取組の進捗状況	(1)石油製品費の低減 ・7～9月に自家発電機の長時間稼働により重油使用量が増えたために達成できなかったが、10月以降は計画通り削減出来た。 (2)公害防止費の低減 ・処理量のばらつきにより6月に未達であったが、その後は削減出来た。管理指標の誤差でわずかに目標未達であった。 (3)工具工場消耗品比の低減 ・計画通り達成できた
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	(1)石油製品費の低減 前年度比 16%低減（達成） (2)公害防止費の低減 前年度比 1.8%低減（未達） (3)工具工場消耗品比の低減 前年度比 7%低減（達成）
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の順守状況について、年2回の順守チェックを行っている。その結果、不適正項目はなく、法令違反や行政当局からの指摘はなかった
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、原則として1年に1回検討している。 平成23年度の3件の目標は達成した。 平成24年度は、環境影響評価により一部取組項目を変更して取り組んだ。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。